



### 23 今年も静かに熱く

「コロナは外！福は内！」今年も恒例の西國寺節分会の豆まきが行われました。コロナ禍中ということで、福をもたらす年男たちはマウスシールドを着用し、参拝客はマスク姿で静かにお福を受け取っていました。

節分は立春の前日に行われるものですが、地球が太陽を1周する時間が365日ぴったりでなく毎年少しずつずれていくため、今年の節分は1897（明治30）年以来124年ぶり2月2日になりました。（西國時は例年どおり実施）



### 218 尾道ブランドの「わけぎ」登場

いちじく、トマト、桃、スナップエンドウ、ぶどうに続き、「わけぎ」が尾道ブランド農産物に認証され、ブランドマークを付けて出荷が始まりました。

わけぎはユリ科のネギ属で、ネギとシャロットを交雑した野菜です。尾道は全国一の生産量を誇り、中でも向島町岩子島が最も栽培が盛んです。JA尾道市わけぎ部会長の奥本浩己さんは「尾道ブランドでわけぎをアピールし、産地を盛り上げたい！」とお話されました。

### 216 確定申告のついでにマイナンバーカードを

尾道税務署でこの日から始まった確定申告の会場に、マイナンバーカードの申請出張所が開設されました。訪れた男性は「前々から作りたと思っていただけ、ついつい行きそびれてしまっていた。カードだと免許証と一緒に持ち歩けるので助かります。」と大喜びでした。

令和3年3月末までに交付申請をすれば、キャッシュレス決済サービスでポイントがもらえる「マイナポイント」の申し込みができます。



### 218 大規模災害に備え、空からの支援を強化

大地震や大雨、林野火災など、大災害時の被害を減らすため、消防局と広島県防災航空隊が連携して訓練を行いました。過去に因島消防署管内でも発生したことのあつた林野火災等に備えて広島県防災ヘリコプターにより上空から散水して消火を行う訓練や、孤立した人を救助するためにヘリコプターから隊員を吊り上げたり下げたりする訓練などを行い、有事の際の連携力を高めました。